

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科
科目名称 [英語名称]	保育実習 I A [Internships in Day-care Center/Child Welfare Facilities I A]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	○
科目コード	750132	授業形態	実習	単位数	2	配当学年	3年次
教員氏名	金子 幸			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP2(1) DP2(2)		
授業概要	<p>本授業の目的は、保育所(園)における保育の実際について、体験を通して学ぶことです。具体的内容は、保育所(園)のもつ役割及び保育士の職務内容等について実証的に学ぶこと、実際に保育に参加し、乳幼児の保育の方法及び技術について身に付けるとともに、保育指導案を作成して体験的学習を行うことです。そのために、保育所(園)における一連の実習を通して、保育士として必要とされる資質・能力・技術の基礎基本を身に付けるとともに、保育を学ぶ学生の課題意識を醸成し、専門的学習の必要性について考えていきます。</p>						
関連する科目	「保育内容総論」を事前に履修し、「保育実習指導 I」を同時に受講すること。履修後は、「保育実習指導 II」「保育実習 II」を履修することが望ましい。						
授業の進め方と方法	各実習園の実習指導者の指導に従って11日間の実習を進めていきます。実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組みます。						
授業計画	配属された保育所(園)において11日間の保育実習を行う。実習期間中に教員が巡回して指導する。						
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.子どもと実際にふれあい、実感的に子どもを理解する 2.子どもとのかかわり方を学ぶ 3.保育の1日の流れを把握し、週や月の指導計画に位置付ける 4.特別保育事業や子育て支援など保育所をめぐる状況や課題を理解する 5.子どもとのかかわり以外の保育の仕事に目を向ける 						
授業時間外の学修	実習に向けて、乳幼児の発達理解、保育技術の向上に努めることを予習とします。日々の実習日誌から自己評価を行い、課題解決に向けて翌日の実習のねらいを定めることを復習とします。						
課題に対するフィードバック	実習園からの評価は自己評価と照らし合わせて伝えます。また、実習日誌は評価後、返却します。			評価方法	以下の評価項目に基づいて評価します。 1)実習園からの評価 85点 2)実習日誌 15点		
テキスト	『保育実習の手引き』『実習日誌・指導計画案の書き方』(南九州大学人間発達学部で作成)						
参考書	1.保育実習日誌 2.保育実習の手引き 3.保育所保育指針解説書 4.実習日誌・指導計画案の書き方等配布資料						
備考							